

10月18日(日曜日)「主の祈り(4)」

【新改訳 2017】

マタイ 6・10

「みこころが天で行われるように地でも行われますように。」

ルカの記録には、このことばはありません。マタイによって挿入します。「みこころ」も、直訳すると「あなたの意思、願い」です。

神のご意志(みこころ)は、天においては完全に行われているということが前提にあります。しかし、地上では残念ながら、ご意志が完全には成りません。それは、神の力不足によるものではなく、この世の暗黒の力や私たち人間の罪深い肉の性質などが妨げとなっているからです。神のご意志は、私たちが祈らなくても、その時が来ると神の方法で必ず成就するものです。しかし、この祈りによって、私たち自身のご意志の成就にあずかせていただけるように願うのです。ですから、この祈りは、自分の思いよりも神に聞き従うことを、この世の快樂よりも聖なる天的な価値を優先させることを約束する祈りでもあります。心を込めて祈らなければなりません。

～祈り～

主よ。父なる神のみこころが、この地上でも、そして、私の内にも成されるようお願いいたします。私の願いだけでなく、あなたのみこころに従えますように。

【学びのために】

ルター「神のよい、恵み深いみこころは、われわれの祈りがなくとも、確かに実現するのです。しかしわれわれはこの祈りにおいて、みこころがわれわれのところでもまた実現するように祈るのです」。